

2014 年度 沖縄大学

一般入試 A 日程 「現代社会」

法経学部 法経学科

人文学部 国際コミュニケーション学科／福祉文化学科／こども文化学科

注意事項：答えはすべて解答用紙解答欄に記入すること。

第1問 次の文を読んで、下の問いに答えよ。(配点8点)

人間は、限られた資源のなかで欲する商品を手に入れなければならない。その仕組みが市場である。市場で人々の欲望と商品の供給が調節される。経済学者は、その役割や限界を理解することを通して、人々が豊かで安心して暮らせる経済社会の実現を考えてきた。

問 上の文に関連して、次の a~d のような内容について発言している経済学者はそれぞれ誰か、最も適当なものを下記の語群から選べ。

- a. 市場の自由にまかせておいては恐慌や不況はさけられない。政府の介入によって、経済を安定させることが必要だ。
- b. 貨幣が社会の主人公となり、人間がそれに完全に支配され、資本主義のもとで疎外されている。
- c. 資本主義を発展させるのはイノベーションであり、それを可能にするのは大胆な企業家精神だ。
- d. 各人は自分の利益を追求する権利をもつが、利害関係のない第三者が同感してくれる程度に利己心を自制せよ。

【語群】

- ①A. スミス ②K. マルクス ③J.M. ケインズ ④J. シュンペーター

第2問 次の a～e にそれぞれあてはまる,最も適当な言葉を下の語群から選べ。(配点 10 点)

- a. 住宅, 機械, 道路, 土地, 地下資源など, ある時点で一国全体に存在する実物資産と対外純資産の合計。
- b. 一定期間内に一国内で生産された総生産額から, 原燃料などの中間生産物の価格を差し引いたもの。
- c. 資本主義経済に固有の経済の活発化と停滞を周期的に繰り返す変動。
- d. 経済成長をはかるためにとられる, 政府の財政政策と中央銀行の金融政策の一体的な政策運用。
- e. 国民の間の経済的な格差を小さくするため, 所得に応じて課税率に差を設ける制度。

【語群】

- ①生産物 ②サービス資源 ③国民総生産 ④インフレターゲット政策
- ⑤国内総生産 ⑥ストック ⑦ポリシー・ミックス ⑧間接税
- ⑨デフレ・スパイラル ⑩消費税 ⑪景気循環 ⑫累進課税 ⑬フロー

第3問 次の文を読んで、下の問い（問1～問5）に答えよ。（配点10点）

第二次世界大戦後、企業と消費者の間の力の格差を是正し、消費者の権利を確立しようとする運動が、消費者団体を中心に起こった。消費者の権利の代表的なものとしては、アメリカに端を発した a 消費者の四つの権利がある。それは、「安全であることの権利」、「知らされる権利」、「意見が反映される権利」と（ b ）の四つである。日本でも、消費者の権利を保護するため、割賦販売などで、一定の期間内であれば、違約金や取り消し料を払うことなく契約を解約できる（ c ）の制度を定めている。また、1990年代には製造物責任法（PL法）が制定され、製品に欠陥があったことを立証すれば、d 製造者や販売者に過失がなくても賠償責任があることを定めた。さらに今日では、e 消費者主権の確立のために、消費者が正しい知識を身につけ、適切に行動できる「自立した消費者」として好ましい行動をとることが求められるようになってきている。

問1 （ b ）に入る、最も適当な言葉を下の語群から選べ。

【語群】

- ①選ぶ権利 ②訴訟を起こす権利 ③クレームをつける権利 ④広告を批判する権利

問2 （ c ）に入る、最も適当な言葉を下の語群から選べ。

【語群】

- ①リボルビング ②オンブズマン ③モラトリアム ④クーリングオフ

問3 下線 a を提唱したアメリカの大統領は誰か、最も適当なものを下の語群から選べ。

【語群】

- ①クリントン大統領 ②ケネディ大統領 ③ニクソン大統領 ④ジョンソン大統領

問4 下線 d の制度を何というか，下の語群から選べ。

【語群】

- ①過失責任制 ②無過失責任制 ③受益者負担制 ④被害者無過失制

問5 下線 e のような消費者像を何というか，最も適当なものを下の語群から選べ。

【語群】

- ①マーケット・オリエント・コンシューマー ②フェイス・トゥー・コモディティ・コンシューマー
③グリーン・コンシューマー ④ブルー・コンシューマー ⑤オレンジ・コンシューマー

第4問 次の文の空欄に当てはまる言葉を漢字四文字で答えよ。(配点2点)

国民所得は、生産、分配、支出の三面からとらえることができ、それぞれ生産国民所得、分配国民所得、支出国民所得とよばれる。これらは、とらえる局面が異なるだけで、金額的には等しい。このことを（ ）の原則という。

第5問 次の文章は日本国憲法前文の一部である。次の文章を読んで、下の問い(問1～問3)に答えよ。(配点10点)

「a 日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び(b)の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも(c)は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、(d)を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、e 全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。」

問1 下線部 a のような、国民が代表者を通じて国政に参加する制度を何というか。最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 議院内閣制
- ② 直接民主制
- ③ 代表民主制
- ④ 首相公選制

問2 空欄 b～d に当てはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① b 平和 c 国政 d 国民
- ② b 戦争 c 安全保障 d 平和

③ b 戦争 c 国政 d 平和

④ b 平和 c 安全保障 d 国家

問 3 下線部 e「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利」
を何というか。漢字六文字で答えよ。

第6問 憲法に関連する次の問い（問1～問5）に答えよ。（配点15点）

問1 社会権に関する記述として、適当でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 社会権は、1919年のワイマール憲法にはじめて掲げられた。
- ② 日本国憲法第25条に、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」として、生存権が規定されている。
- ③ これまで、生活保護基準の不十分さが問われた堀木訴訟、障害福祉年金の受給者に児童扶養手当を支給しないことが、憲法違反かどうか争われた朝日訴訟など、社会権に関わる裁判が提起された。
- ④ 労働三権とは、団結権・団体交渉権・団体行動権（争議権）を指す。

問2 最高法規に関連する記述について、適当でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本国憲法は、国の最高法規であるから、憲法に反する法律、命令、その他いっさいの国家行為は無効である。
- ② 日本国憲法は最高法規であるから、天皇、国務大臣、国会議員、裁判官、その他の公務員は、憲法を尊重し擁護する義務を負う。
- ③ 日本国憲法は、国の最高法規であるから、その改正の発議は、国会両院の出席議員の過半数の賛成で足りる。
- ④ 日本国憲法は、硬性憲法である。

問3 日本国憲法の人権に関する記述について、最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本国憲法は、「法の下での平等」を規定し、人種、信条、性別、社会的身分、門地による差別を明示的に禁止している。
- ② 日本国憲法は、法律の認める範囲内で言論・出版その他の表現の自由を保障している。
- ③ 「あたらしい人権」は、憲法に明示的に規定されている。

- ④ 人権は、「侵すことのできない永久の権利」として、日本国憲法で規定しているため、どのような場合にも一切制限を受けない。

問 4 過去の最高裁判決に関する記述として、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 尊属殺の法定刑が普通殺の法定刑に比べて著しく重く、不合理な差別的取扱いであるとして、最高裁判所が違憲判決を出したが、国会はまだ当該条文を削除していない。
- ② 最高裁判所は、市内の神社への市有地の無償提供は、憲法の政教分離原則に反し違憲であると判断した。
- ③ 在外邦人の選挙権を比例選挙に限定していることの違憲性が問題になった裁判で、最高裁判所は、投票による政治参加は国民固有の権利であるが、在外邦人の場合には、制限を受けてもやむを得ないと判断した。
- ④ 最高裁判所は、薬局開設の距離制限については、必要かつ合理的な規則だとして、憲法の職業選択の自由に違反しないと判断した。しかし国会は、薬局開設の距離制限についての条項を廃止した。

問 5 日本国憲法における統治に関する記述について、最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 国会議員であっても、院内での発言について民事上・刑事上の責任を問われる。
- ② 法律案の議決、予算の議決、条約の承認、内閣総理大臣の指名については、衆議院の優越が定められている。
- ③ 内閣総理大臣は、必ずしも国会議員の中から指名しなくてもよい。
- ④ 天皇の国事行為に対する助言と承認は、内閣総理大臣の権限である。

第7問 次の文章を読んで、下の問い（問1～問3）に答えよ。（配点30点）

学生「先生、聞いてください。きのう恋人から、一緒にドナーカードを持とうって言われたんです。」

教師「ドナーカードというのは、臓器提供意思表示カードのことかな？」

学生「そうです。毎年、臓器移植を受けられれば助かる人たちが、実際には移植を受けられないために亡くなっているのだから、もし自分の命がなくなった時に役に立てたらいいじゃないか、というんです。」

教師「うーん、なるほど。」

学生「でも、周りの人にとっては、そんなに簡単な話ではないと思うんです。例えば、脳死になっても、その恋人が体も温かく心臓も動いている状態でベッドに横になっていたら、実際には命がなくなったようには見えないと思うんです。本人は本人の意思で臓器移植に協力すると言うし、それが人の役に立つのも分かるのですが、自分には簡単には納得できないのではないかと。そもそも、生きてるとか死んでるとか、人間が決めたり操作したりしてよいものなのかという疑問もあります。例えばクローン技術を考えてみても、これから先、科学技術で人が人を自由に作れるようになったとしても、そういうことを手放しに認めてもいいのでしょうか。それで辛さや苦しみから逃れられる人もいるでしょうけれど、人の生命って人が決めていいものなのでしょうか。」

教師「臓器移植や生命倫理の問題は、簡単に答えが出るものではないけれど、必然的な問題でもあるような気がするね。例えば a 中世のヨーロッパ社会では、キリスト教の神学が学問の体系の中心だったわけだが、それが次第に人間の理性的・合理主義的な考えにとって代わられたという b 思想的な歴史があるわけでしょう。今日の科学技術はそうした変化のなかから生まれてきたわけだし、そうして私たちは様々な思想を発展させ、人間の尊厳や望ましい社会のあり方について考えてきたわけだ。だが人間の意志によって生命操作まで可能になった結果、その価値も私たちが自分たちの理性で判断しなければならなくなったわけだね。」

学生「でも先生、そうして理性的に考えれば、いずれ臓器移植のような問題についても答えは決まるのでしょうか。」

教師「しかしそれこそが、今回あなたが違和感をもった脳死判定の基準なのではないかな。たしかにそれは法的に制度化されてきた。けれども、何か違和感があるし、それでよいのかと疑

問が残る。こうした倫理的な問題は、答えを誰かに決めてもらうことが本当に望ましいのか、ということなのかもしれないね。」

学生「そうすると先生、私たちはどうしたらよいのでしょうか。」

教師「その違和感こそが大事なのではないかな。やはり自らの頭で考えて答えを出していこうとすることが重要なのだと思うよ。例えば、2年前の東日本大震災に伴って起こった原子力発電所の事故などは、それまでのc「安全神話」への反省を迫るものでもあるわけでしょう。」

学生「うーん、そうすると、恋人に何と答えればいいのか、はっきりした答えは出ないですね。でも、答えを与えられて、それで違和感を打ち消してしまうことが、時には思考停止に陥るといふことなのかもしれないとは思いました。最先端の科学技術に対しても、自分たちでその意味を批判的に捉え返していくということが必要なのかもしれないですね。」

問1 下線部 a に関連して、次の文中の空欄 a, b, c に入る、最も適当な言葉を下の語群から選び、記号で答えよ。

それまでのキリスト教の神学中心であった学問体系を、人間中心の合理的な学問のあり方へと転換させた人物の一人として、『ノヴム・オルガヌム』を著した（ a ）がいる。この人物は、観察や実験によって得られた事実を元に一般的法則を見出していく（ b ）的な考え方の重要性を主張した。一方、同時代に『方法序説』を著した（ c ）は、演繹法的な考え方の重要性を主張した。

【語群】

- ①ベーコン ②デカルト ③パスカル ④ニュートン ⑤帰納法 ⑥弁証法
⑦背理法

問2 下線部 b に関連して、下の問いに答えよ。

これまで様々な思想家や哲学者の主張が、その時々の人々に強い影響を及ぼしてきた。例えば、ギリシャの哲学者アリストテレスは、（ A ）と述べている。また、フランスの哲学

者サルトルは（ B ）と述べている。それぞれが論じた言葉として正しいものを以下の語群から選び、記号で答えよ。

【語群】

- ①「人間は社会的動物である」 ②「人間は考える葦である」
③「われ思う、ゆえにわれあり」 ④「実存は本質に先立つ」

問3 下線部cに関連して、下の問いに答えよ。

- (1) 日本では、原子力政策として核燃料サイクルの開発を掲げ、（ A ）を再生産してさらに利用する高速増殖炉や、（ A ）とともに取り出した（ B ）を混合して新たに燃料とするプルサーマル計画が推進されてきた。A と B に当てはまる言葉を、下の語群から選び、記号で答えよ。

【語群】

- ①プルトニウム ②セシウム ③ベクレル ④ウラン ⑤ストロンチウム

- (2) 次の文中の空欄 A, B, C に当てはまる、最も適切な言葉を下の語群から選び、記号で答えよ。

日本には現在（ A ）機の原子力発電所があるが、東日本大震災にともなう福島第一原子力発電所の事故以前にも何度か事故が発生している。例えば 1995 年には高速増殖炉（ B ）でナトリウム漏れ事故が起こり、2007 年には新潟県中越沖地震による（ C ）原子力発電所の破損事故なども発生した。

【語群】

- ①柏崎 ②もんじゅ ③川内 ④ふげん ⑤女川 ⑥55 ⑦36 ⑧78
⑨おおい

第8問 次の文章を読み,下の問い(問1～問3)に答えよ。(配点10点)

1945年日本・ドイツ・イタリアの枢軸国とアメリカ・イギリス・フランスなどの連合国との戦争であった第2次世界大戦が終了した。大戦後の世界は,アメリカを中心とする資本主義諸国とソ連を中心とする社会主義諸国の対立が鮮明になってきた。両陣営が国境を接するヨーロッパでは,ソ連を中心とする諸国が東ヨーロッパにあり,アメリカを盟主とする諸国が西ヨーロッパにあることから,「東側」「西側」と呼んで対峙した。アメリカは,北大西洋条約機構,ソ連は(a) 条約機構という地域的集団防衛体制を発足させ,激しく対立し,世界は二分され緊張状態が続いた。d 朝鮮,ドイツ,(b) などは,アメリカの影響下の国とソ連の影響下の国に分断された。

アメリカもソ連も大量破壊兵器となる核を保有し,一旦戦争になれば相互に壊滅的打撃を受ける恐怖から戦争は抑制されたが,果てしなく軍拡競争は続いた。このような状態は,e 冷戦と言われる。

他方,第2次大戦後次々と独立したアジア・アフリカの国々は,東西いずれの陣営にも属しない中立の立場で平和共存・反植民地主義などを唱え,1955年にはアジア・アフリカの29カ国が集まって開催された(c) 会議では平和10原則を採択した。

問1 上の文章の a,b,c,には,地名が入る。最も適当な地名を下の語群から選び,記号で答えよ。

【語群】

- ①ベルリン ②モスクワ ③ワルシャワ ④ウィーン ⑤ポーランド
⑥キューバ ⑦パキスタン ⑧ベトナム ⑨バンドン ⑩カイロ
⑪ニューデリー ⑫台北

問2 下線部 dに関連する記述として,適当でないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 冷戦が終結した今日も,朝鮮半島には大韓民国,朝鮮民主主義人民共和国の二つの国が存在し,それぞれ国連に加盟している。

- ② 1950年に勃発した朝鮮戦争は、アメリカ軍による「特需」をもたらし、これにより日本の経済は活性化した。
- ③ 朝鮮民主主義人民共和国の首都は北京、大韓民国の首都はソウルである。
- ④ 朝鮮半島は、かつて日本国に併合され日本の領土であった時代がある。

問3 下線部 e に関連する記述として、最も適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 冷戦中にも、局地的紛争は発生した。アメリカのアフガニスタン侵攻、チェチェン紛争、中東戦争などである。
- ② 米ソ首脳は、1989年、ポツダムで会談し冷戦の終結を宣言した。
- ③ 冷戦終了後は、資本主義と社会主義の対立に代わって民族や宗教の対立による内戦が頻発するようになった。
- ④ ソ連からロシアが独立し、現在のソ連はバルト3国のみである。

第9問 次のA, B二つの語句のうち一つを選択して150字以内で説明せよ。(配点5点)

A 司法制度改革

B 日琉同祖論